

当院で慢性腎臓病に対して過去に治療を受けられたまたは現在治療を受けている患者様へ

当院では臨床研究「慢性腎臓病における高カリウム血症を伴う代謝性アシドーシスの治療に関する観察研究」を行っています。これは血液中のカリウム値上昇を伴い、主に腎機能低下が原因で体液が酸性に傾く（代謝性アシドーシス）に対して薬剤（炭酸水素ナトリウム、クエン酸ナトリウム・カリウム、カリウム吸着薬、サイアザイド系利尿薬、ミネラルコルチコイド薬等）治療中によるカリウム低下・代謝性アシドーシス改善効果や腎臓予後、安全性を診療録を用いて調査・検討するものです。この研究により、慢性腎臓病における血液中のカリウム値上昇を伴う代謝性アシドーシスに対する適切な治療選択を行い、生活の質や腎臓の予後を向上させ、患者様により良い医療の提供を可能にすることができます。

研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんのお一人ずつに直接説明を行った上で同意を頂く代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、個人情報保護法に基づく開示・利用停止等の手続きを希望される場合は、以下の問い合わせ先・窓口へお申し出下さい。なお本研究は、研究の実施に先立ち、板橋中央総合病院臨床研究倫理審査委員会において臨床研究実施計画書、および参加される方々への説明文書に関して、倫理的、科学的及び医学的妥当性の観点から審査を受け、承認を得ております。

【研究課題名】慢性腎臓病における高カリウム血症を伴う代謝性アシドーシスの治療に関する観察研究

実施期間：2023年12月1日～2024年12月31日

【研究機関】板橋中央総合病院、筑波大学附属病院

【研究責任者】板橋中央総合病院腎臓内科 金子修三

【研究の方法・データの利用方法】

○対象となる方々 2016年4月1日～2024年3月31日の期間で、慢性腎臓病で当院の腎臓内科に通院歴があり、代謝性アシドーシスの治療歴を受けていたまたは現在受けているかた

○利用する情報及び利用方法

患者基本情報（匿名化）病歴所見

治療情報 治療結果（カリウム、重炭酸イオン、腎機能低下速度）

上記対象データを専用端末に収集し、匿名化（特定の個人を識別することができない）処理後、セキュリティ対策をした環境で解析を行います。本研究で得られた結果については学会や論文で発表されます。この研究にご自分のデータを使ってほしくない方（又は代理人の方）は、

2024年12月31日までに下記窓口にお申し出くださるようお願い致します。ご自分のデータの使用をお断りになっても、治療に不利益を受けることはありません。

【問い合わせ・窓口】板橋中央総合病院 腎臓内科 責任者：金子修三
174-0051 東京都板橋区小豆沢 2-12-7 03-3967-1181(代表)